

(21) 財団法人 鳥取県教育文化財団経営状況報告書

一 法人の概要

- 1 名 称 財団法人 鳥取県教育文化財団
- 2 目 的 県内の埋蔵文化財の調査研究並びに鳥取県の教育に関する施設の整備、管理運営その他の事業を行い、もって郷土の教育文化の向上発展に寄与することを目的とする。
- 3 設立許可年月日 昭和48年3月26日
- 4 設立登記年月日 昭和48年3月30日
- 5 基 本 財 産 出えん金 100,000円
鳥取県出えん金 100,000円
- 6 役 員 理 事 6人 監 事 2人
理 事 長 有 田 博 充 (元鳥取県教育委員会教育長)
理 事 八 百 谷 善 江 (元鳥取県教育委員会委員長)
" 森 田 純 一 (前財団法人部落解放研究所事務局長)
" 水 野 聖 子 (ガールスカウト日本連盟鳥取県支部支
部長)
" 伊 澤 百 子 (鳥取県連合婦人会常任委員)
" 安 治 紘 紀 (鳥取市城北地区公民館長)
監 事 浦 林 梅 樹 (鳥取県公社・事業団等監事室監事)
" 馬 壁 聰之介 (")
- 7 職 員 18人 (うち県派遣職員 5人、県退職職員 4人)
- 8 事 務 所 鳥取市国府町宮下1260番地

二 平成17年度事業実施状況

1 埋蔵文化財の発掘調査等

一般県道米子岸本線（坂長バイパス）地方道路交付金工事に係る埋蔵文化財発掘調査を実施した。

2 教育・文化施設の管理運営

県立船上山少年自然の家、県立大山青年の家、県民ふれあい会館について、引き続き、県の委託を受けて施設設備の保全、利用者の応接及び使用料の徴収に関する事務を実施した。

三 平成18年度事業計画

埋蔵文化財の発掘調査、教育施設の受託管理等の事業計画は次のとおりとする。

1 埋蔵文化財の発掘調査等

- (1) 一般県道米子岸本線（坂長バイパス）地方道路交付金工事に係る埋蔵文化財発掘調査
- (2) 国道181号(岸本バイパス)改良工事に係る埋蔵文化財発掘調査

2 教育施設の受託管理

県の委託を受けて、平成18年度より指定管理者として「県民ふれあい会館」の保全及び利用者の応接等に関する事務を行う。また、生涯学習関連事業を新たに行う。

財団法人 鳥取県教育文化財団
収 支 予 算 書

(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

科 目		予算額	前年度予算額	増 減	備 考
		千円	千円	千円	
収 入	I 基本財産運用収入	1	1	0	
	1 基本財産利息収入	1	1	0	
	II 受託事業収入	329,405	240,085	89,320	
	1 県受託事業収入	329,405	240,085	89,320	
	(1) 埋蔵文化財調査受託料	257,902	90,103	167,799	
	(2) 施設管理受託料	64,848	149,982	△ 85,134	
	① 県民ふれあい会館管理 費	64,848	64,141	707	
	船山上少年自然の家管 理費	0	44,918	△ 44,918	
	大山青年の家管理費	0	40,923	△ 40,923	
	(3) 利用料収入	6,351	0	6,351	
	(4) 取扱手数料	223	0	223	
	(5) 受講料収入	80	0	80	
	(6) 雑入	1	0	1	
	III 雑収入	5	5	0	
	1 預金利息	5	5	0	
	IV 特定預金取崩収入	0	93,171	△ 93,171	
	1 退職給与引当預金取崩収入	0	93,171	△ 93,171	
	補助金等収入	0	48,542	△ 48,542	
	県補助金収入	0	48,542	△ 48,542	
	当期収入合計(A)		329,411	381,804	△ 52,393
前期繰越収支差額		695	1,010	△ 315	
収入合計(B)		330,106	382,814	△ 52,708	

